



センリョウ (園芸品種)

常緑 / 低木 / 木本植物 / 在来種・変種



科名 センリョウ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

黄色い実をつけるセンリョウ。園芸品種のようにも見えるが、本州以南から東南アジアの熱帯にかけて分布する変種といわれる。赤い実をつけるセンリョウに混ぜて植えると、カラフルな色彩になる。このほか、葉に斑が入る園芸品種もある。育て方などはセンリョウに準ずる。



葉と実



花



花拡大



実

Memo

センリョウには導管がなく裸子植物同様の仮道管がある。原始的な特徴を残すことで知られる植物。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
🌸	花期						■ (花は目立たない)							
🍒	果実	■												■
🍂	紅葉													
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)												
✂️	剪定	■								★★				
★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)														

好みの環境			
日当たり	陽	○	耐陰
土壌	乾	○	○ 湿
寒さ	強		○ 弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強		○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
							○

ポイント

放任してもよいくらい手間がかからない。強い日差しと乾燥を嫌うため、北入りの玄関脇などに上手く納まる。腐植質の湿り気のある土壌を好むが施肥は不要。窒素分の多い肥料は、実付を悪くする。

剪定

古い枝には実がつかなくなるので、枝が混みすぎたら実をつけた枝を根際で切除し、新旧交代するとよい。丁度、お正月の生け花に利用できる。新しい枝は2年目に花をつけるようになる。

病虫害

病虫害は少ない。